

文章表現 課題

2026 年・前期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**文章表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180 分）に文章や図表を用いて表現する課題となっています。

グローバル世界は不安定な状態であるものの、2025 年の日本のインバウンド客数は過去最高を更新し、地方にも広がりを見せている。また、物価上昇により消費者の購買行動は抑制傾向にあるものの、新しい店舗や商業施設の開業が続いている。その一方、建築費高騰の影響を受けて計画を見直す動きも出てきている。A I を含む D X がさらに普及し、商業施設の建設、運営における効率化が顕著に見受けられる。加えて、地域のコミュニティ機能、災害・防災機能など、街の機能のブラッシュアップも求められている

このような状況をふまえ、今後、商店や商業施設などにおいては役割や在り方への変化が求められている。

出題される複数の問いより 3 つ選び、見聞・実践している事例をもとに、課題やアイデア等について記述する。

ー キーワード ー

A I	B I M	D X
S D G s	V R	エネルギーコスト
エンターテインメント施設	オーバーツーリズム	コンバージョン
リノベーション	ロボット	資材の高騰
地域コミュニティ	防災	

[答案用紙：1,000 文字程度/1 枚（A4 判）× 3 枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、携帯電話・スマートフォン・タブレット等の電子機器の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。

注 iv：本紙は、試験時間中に試験室（決められた座席）に、携行することができません。